

分科会開催報告書

報告日	平成 28年 5月 26日	報告者	小幡友子 兒玉國宏																													
分科会名	浮雲俳句会	開催テーマ	第100回浮雲俳句会例会																													
開催日時	平成28年 5月 22日 午前 9:30~11:30	開催場所	能見台地区センター 多目的室B																													
参加人数	“わ”の会会員 男 12名	女 5名	合計 17名 欠席者 0名																													
<p>実施内容</p> <p>第100回例会の出句は兼題 ①城ヶ島 ②初夏の人事（住まで）と当季雑詠2句の計4句。 句会は、大川一馬会員による添削披露及び小俣一柁会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び特選5句並びに佳作9句の発表と、夫々の句についての論評があった。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">天賞句</td> <td style="width: 65%;">利休雨上り虹立つ城ヶ島</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">十 九</td> </tr> <tr> <td>地賞句</td> <td>日の窓辺獺の住みたる籐寝椅子</td> <td style="text-align: right;">和 女</td> </tr> <tr> <td>人賞句</td> <td>被災地へ贈る赤心白い羽根</td> <td style="text-align: right;">一 馬</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">特選句</td> <td>絶壁にうみうの住処城ヶ島</td> <td style="text-align: right;">一 幸</td> </tr> <tr> <td>母の日や母の記憶の割烹着</td> <td style="text-align: right;">祥 代</td> </tr> <tr> <td>柏餅届けて見せる背中の嬰</td> <td style="text-align: right;">一 柁</td> </tr> <tr> <td>戦無き世祈りて兜飾りけり</td> <td style="text-align: right;">とも女</td> </tr> <tr> <td>ぴちぴちと小柴の海の穴子かな</td> <td style="text-align: right;">重 九</td> </tr> </table> <p>主宰の指導 ○作成した句をもう一度語順を考え直すと、しらがよくなり、句が安定することがある。</p> <p>会員選高点句</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">7点句</td> <td style="width: 65%;">避難所の眠れぬ夜の紙幟</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">十 九</td> </tr> <tr> <td>7点句</td> <td>卯の花の淡き薫りや多佳子の忌</td> <td style="text-align: right;">祥 代</td> </tr> <tr> <td>7点句</td> <td>瓦無き天守に祈る鯉幟</td> <td style="text-align: right;">十 九</td> </tr> </table> <p>次回の予定 平成28年6月5日（日）午後 0時30分～午後4時 第18回金沢区民俳句大会への参加</p> <p>その他 ○28年7月より兼題が「湖沼」シリーズとなる。 ○5月からは田中十九会員に引き継ぎ、小幡とも女会員が兒玉國眼会員と協力し合い、ホームページ委員となった。</p>				天賞句	利休雨上り虹立つ城ヶ島	十 九	地賞句	日の窓辺獺の住みたる籐寝椅子	和 女	人賞句	被災地へ贈る赤心白い羽根	一 馬	特選句	絶壁にうみうの住処城ヶ島	一 幸	母の日や母の記憶の割烹着	祥 代	柏餅届けて見せる背中の嬰	一 柁	戦無き世祈りて兜飾りけり	とも女	ぴちぴちと小柴の海の穴子かな	重 九	7点句	避難所の眠れぬ夜の紙幟	十 九	7点句	卯の花の淡き薫りや多佳子の忌	祥 代	7点句	瓦無き天守に祈る鯉幟	十 九
天賞句	利休雨上り虹立つ城ヶ島	十 九																														
地賞句	日の窓辺獺の住みたる籐寝椅子	和 女																														
人賞句	被災地へ贈る赤心白い羽根	一 馬																														
特選句	絶壁にうみうの住処城ヶ島	一 幸																														
	母の日や母の記憶の割烹着	祥 代																														
	柏餅届けて見せる背中の嬰	一 柁																														
	戦無き世祈りて兜飾りけり	とも女																														
	ぴちぴちと小柴の海の穴子かな	重 九																														
7点句	避難所の眠れぬ夜の紙幟	十 九																														
7点句	卯の花の淡き薫りや多佳子の忌	祥 代																														
7点句	瓦無き天守に祈る鯉幟	十 九																														